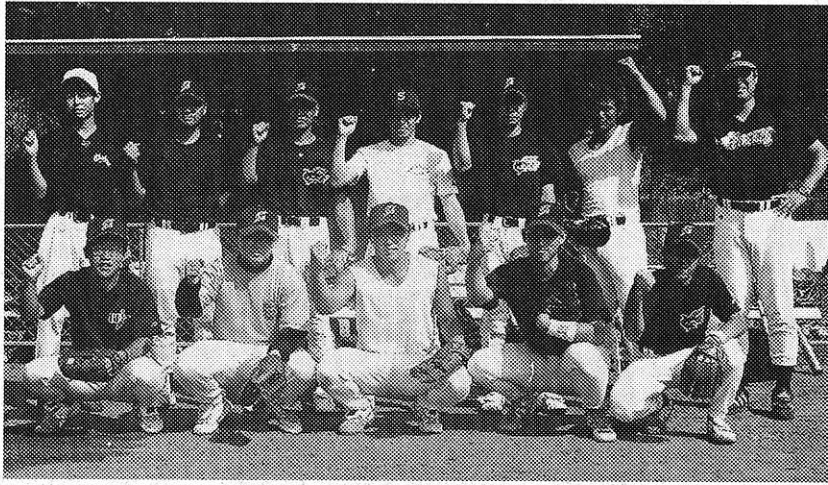


全国大会に向けてガッツポーズの静岡硬式野球倶楽部ナイン



全日本クラブ  
野球選手権

# 静岡硬式倶楽部、あす初戦

# びびりで優勝だ

28日から4日間、埼玉・西武ドームで開かれる第26回全日本クラブ野球選手権大会(日本野球連盟、毎日新聞社主催)に東海代表として出場する静岡硬式野球倶楽部が26日、大会を前に静岡で最後の調整を行った。全国大会出場は3年連続8回目。90年大会では優勝経験もある。試合は28日午前11時半、東北代表の久慈クラブと対戦する。チーム創立20周年を迎える節目の年だけに、ナインは「今年は優勝を」と氣勢をあげる。

部員は県内中部の出身者を中心に約30人。毎週日曜日に静岡市内の高校のグラウンドなどを借り

て練習を行うという。スポンサーはなく、年間100万円の費用を自分でまかなう。また、ほとんどがサラリーマンで、練習や試合にメンバー全員が集まるのができないうのが悩みだ。その一方で練習中は笑

みがこぼれるなど選手がのびのびとプレーをする。社会人野球でも活躍した杉山克白監督(34)は「この自由な雰囲気大事にしたい」と話す。

全国大会には例年より10人以上多い、登録メンバーいっぱい(25人)の部

員が参加予定。杉山監督は「昨年は優勝チームに惜敗するなど年々成績は上がっていて、チーム内は盛り上がっている」と意気込む。

優勝経験のある小長谷和良選手(37)は「優勝して、若い選手にいい思い

をさせてやりたい」と話し、県予選決勝で好投した実石琢也選手(26)は「強気のピッチングをする」と気合を入れた。ナインは27日に西武ドームへと向かう。【小林慎】

【中部地区】(島田球場など)  
▽準々決勝  
静岡西 081000100102  
清水東 0110001000311

静岡中部